

和痛分娩のご案内



りんくう総合医療センターの和痛分娩について

麻酔科医師、産婦人科医師、助産師がチームになって和痛分娩に対応いたします。

和痛（痛みを和らげる）でのお産を提供します。

少しの張りや痛みを感じる程度にすることで陣痛の痛みをコントロールし、スムーズなお産を目指します。

当院では背中からカテーテルを挿入する「硬膜外麻酔」によって、持続的に麻酔薬を注入する方法で行っています。

カテーテルの挿入から分娩まで麻酔科医師が責任をもって管理しております。

START

外来

和痛分娩前の検査
説明・同意書お渡し
麻酔科医師の診察

⇒

入院1日目

子宮頸管熟化処置

⇒

入院2日目

陣痛誘発
カテーテル挿入
痛みが出てきたら
麻酔開始

⇒

GOAL

入院3日目

誘発開始日または
翌日にほとんどの方が
分娩に至ります

〔お伝えしておきたいこと〕

安全な和痛分娩を提供するために以下のことに理解を頂く必要があります。

- 和痛分娩を提供できる日、枠には制限があります。予約状況や同日の麻酔科の体制によってはお断りすることがあります。
- 入院予定前に自然に陣痛が発来した場合は対応できないことがあります。
- 緊急での和痛分娩のご希望には対応できません。

費用について

和痛分娩前検査 1万円

和痛分娩 10万円+税

和痛分娩を実施した場合のみ

※注意※和痛分娩を実施した場合のみ
費用が発生します。

和痛分娩前検査を実施後、陣痛がきて
和痛分娩ができなかった場合も
検査費用の返却は致しかねます。